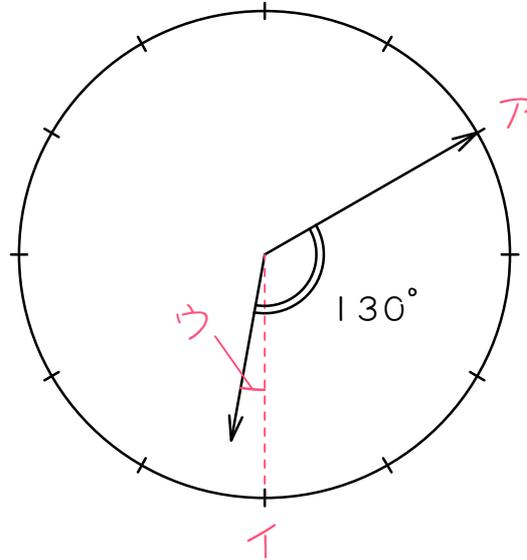


1

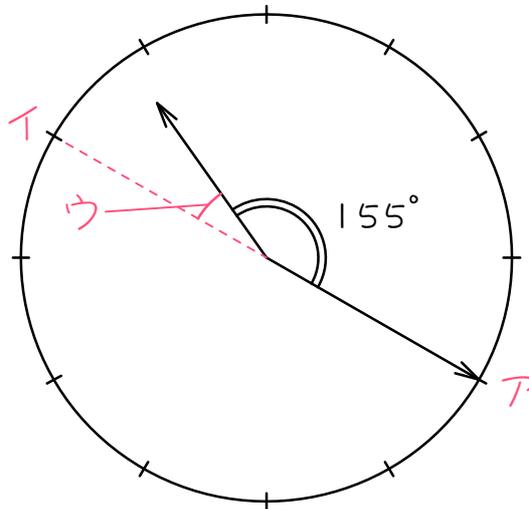
図のように、文字盤をはずれて傾いた時計があります。長針と短針の間の角度のうち、小さい方の角度が 130° のとき、次の（ ）にあてはまる数を求めなさい。



- (1) 図より、長針は文字盤の数字アをちょうど指しています。短針は文字盤の数字イの位置からウの角度だけ進んでいます。角ウ = () 度です。
- (2) ウの角度だけ進むのに、短針は () 分かかります。
- (3) (2)より、文字盤の数字アは () です。
- (4) (3)より、文字盤の数字イは () です。
- (5) 以上より、この時計が指している時刻は () 時 () 分です。

2

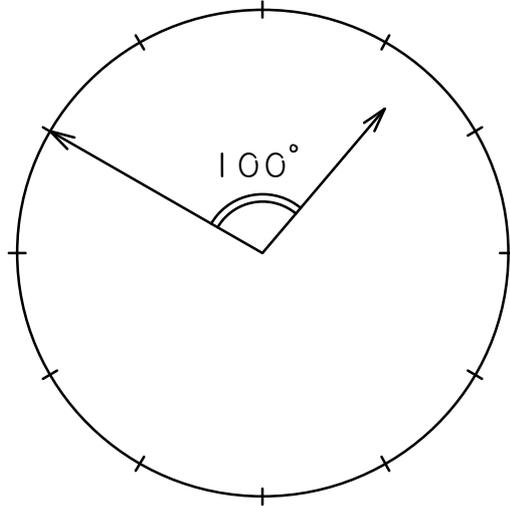
図のように、文字盤をはずれて傾いた時計があります。長針と短針の間の角度のうち、小さい方の角度が 155° のとき、次の（ ）にあてはまる数を求めなさい。



- (1) 図より、長針は文字盤の数字アをちょうど指しています。短針は文字盤の数字イの位置からウの角度だけ進んでいます。角ウ = () 度です。
- (2) ウの角度だけ進むのに、短針は () 分かかります。
- (3) (2)より、文字盤の数字アは () です。
- (4) (3)より、文字盤の数字イは () です。
- (5) 以上より、この時計が指している時刻は () 時 () 分です。

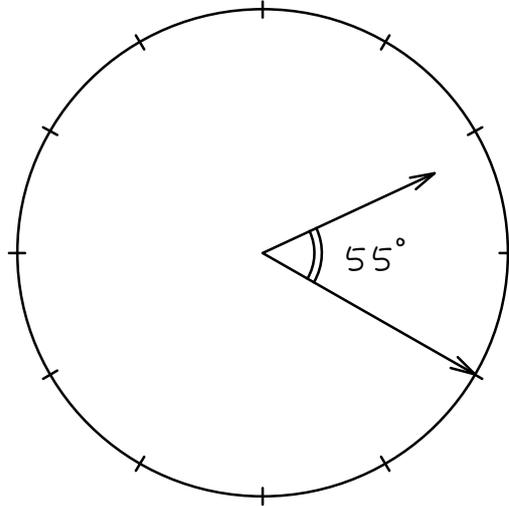
3

図のように、文字盤をはずれて傾いた時計があります。長針と短針の間の角度のうち、小さい方の角度が 100° のとき、この時計は何時何分を指していますか。



4

図のように、文字盤をはずれて傾いた時計があります。長針と短針の間の角度のうち、小さい方の角度が55度のとき、この時計は何時何分を指していますか。



■ 解答 ■

1 (1) 10 (2) 20 (3) 4 (4) 8 (5) 8、20

2 (1) 25 (2) 50 (3) 10 (4) 4 (5) 4、50

3 7時20分

4 12時10分